



實性

平成三十一年 第一号 お正月発行



住職 画

平成三十一年の新春を迎え、謹んで至心に篤い三宝を誦し、併せて檀信徒各位のご平安を祈念申し上げます。



平成三十一年 己亥歳 元旦

住職	松野 大英
副住職	松野 大樹
筆頭総代	遠山 長昭
法類	総代 一同
寺族(住職妻)	大谷 忍昌 松野 弘美

修正会

平成三十一年の健康と幸せをお祈りする法要です。

とき 一月三日(木)

法要 十一時 当寺本堂
 十二時 当寺客殿

●新年会

※余興Ⅱ柳家我太楼師匠
ビンゴゲーム

❖一年の心願成就のご祈願のために、お札・お守り・絵馬・おみくじなどをご用意しております。ご希望の方はお申し出下さい。



亥 歳

亥にまつわる言葉に

「猪突猛進」

後先を考えず、向こう見ずに、猪のように突き進む。
また、命を顧みない猪武者の勇敢ぶりのたとえ。

「猪も七代目には豕(いのこ)になる」

変わらないように見えても、長い年月の間には、それなりに変化のあるたとえ。

「豕を抱いて臭きを知らず」

自分の欠点は自分ではなかなか気づきにくいこと。

「豕を憎みて臭きを愛す」

大元を憎んでいるのにそれから発生する事柄には寛大である。不合理で一貫しないことのたとえ。

「亥の子餅」

十月の亥の日に食べる餅です。主に関西地方。宮中収穫祭の一つでもあり、収穫が終わり田の神が去っていく時、万病を除き、又、猪が多産であることから、子孫繁栄を願う祝いという事です。



嵯峨面

浄土宗特別寺院・京都・清涼寺に伝わる、嵯峨狂言に使われた面を復刻した民芸品です。

古い和紙を使い、趣のある面です。

客間の壁に飾ってあります。

伏見焼

京都伏見稻荷に伝わる焼物で、現在ただ一軒のみ残る土物の人形です。

客間の床の間に飾ってありますので、「嵯峨面」ともどもご覧下さい。



秋季彼岸会報告

平成三十年九月二十三日（日・祝）十一時より秋季彼岸会法要が厳修され、檀信徒百名様のご参加をいただきました。

法要で「絵のある浄土宗のお勤め」を皆様でお唱えしました。秋の彼岸を「月の彼岸」ともいいます。ちなみの春の彼岸を「花の彼岸」といいます。



「月の彼岸」ということもあり、参列の皆様には「献灯」の灯りを献じていただきました。

読経の終わりに「心のこよみ」のポスター「愛語」についてお話ししました。「愛語」とは、慈悲に満ちた言葉で、相手を慈しむということですが、これは「無罪七施」のひとつです。

「無罪七施」とは、物質的ではない七つの布施のことです。

- 一、眼施 優しいまなざし
- 二、和顔施 笑顔で接する
- 三、言辞施（愛語施） 慈しみの言葉
- 四、身施 身をもつての奉仕
- 五、心施 真心をもつて
- 六、床座施 席を譲る思いやり
- 七、房舎施 部屋を提供する

七施の三番目が言辞施（愛語施）です。

慈しみの言葉をかけること

この「やさしい一言が周りを幸せにする」

私共は、自分のその時の気分でついつい乱雑な口調、きつい言葉になりがちですが、この言葉一つ一つ大切にしたいものです。



第十九回 實性寺寄席

十一月二十五日(日) 六時より第十九回の實性寺寄席が開催され、四十名様のご参加をいただきました。

筆頭総代・遠山長昭様、暁月会様、出入職方のご協力のもと、楽しく会が開催されました。

演芸の後、お楽しみ抽選会そして、柳家我太楼師匠、出演者との交流祝宴も行われ、楽しい一夜となりました。

出演者

開口一番 **柳家寿伴**

ラッパ漫談 **トリトン海野**

落語 **柳家我太楼**



実性寺寄席

日時：平成30年11月25日(日)
開場 17時30分 開演 18時00分

会場：実性寺本堂 (足立区花畑3-17-18)
本席 600円

元締 総代さん
肝煎 遠山長昭
席亭 井口勝彦
世話役 晩月会

立出演者☆
山口 柳家 寿伴
高橋 トリトン 海野
落語 柳家 我太楼

年間行事

- 一月 三日(木) 修正会
- 二月 十五日(金) 涅槃会
- 三月二十一日(木・祝) 春季彼岸会回向
- 四月 八日(月) 花まつり
- 五月二十五日(土) 施餓鬼会
- 七月 六日(土) 七夕・蓮見の会(茶室にて抹茶拝服)
- 七月 十三日(土) 迎え盆・七月盂蘭盆会回向
- 八月 十六日(火) 送り盆
- 八月 十三日(火) 迎え盆・八月盂蘭盆会回向
- 八月 十六日(金) 送り盆
- 九月二十三日(月・祝) 秋季彼岸会回向
- 十一月 吉日 實性寺寄席



平成31年 己亥歳

暁月会（あかつきかい）

総代・井口勝彦様が会長をつとめるゴルフの会です。年六回開催しており、アットホームなとっても楽しいゴルフの会です。皆様のご参加をお待ちしております。



茶道部

毎月五回實性寺茶室にてお稽古しております（水曜日・土曜日）
お気軽にお遊びにいらして下さい。見学も自由になれます。



この一年間の御仏具料をもちまして

「客殿障子」張替

「茶庭の苔」張替 等をさせていただきました。



茶庭の苔

仏具料とは

皆様からご奉納いただいております「御仏具料」とは御法要時の「御布施」とは異なります。

御本尊様仏具、御本堂、客殿、境内それぞれの整備のためにお納めいただいたものです。

仏具、お衣、お袈裟などの品々を御奉納いただくこともございます。これらを感じ録として掲載させていただいております。皆様からの「御布施」は、公表いたしておりません。「御布施」とは異なりますので何卒ご理解下さい。



門限時間の変更

日没時間が早くなりました。閉門時間を変更させていただきます。

●十一月より二月末まで

午後四時閉門



●ご法要等のお塔婆を建立される方は、遅くとも十日前迄にお申し込み下さい。お電話よりファックスの方が正確ですのでご利用下さい。

ファックス番号 03(3883)3227

振替口座 00190-6-258873

※振込用紙をご入用の方はお申し出下さい。

〒121-0061 東京都足立区花畑三十七-18
電話 03(3883)8866

浄土宗 實性寺

<http://www.jisyoji.com>